

『邦訳 日葡辞書』 ⑬

——わが国中世の児童文化史研究によせて——

M・M・M

X字で始まる語

シャクリ (噓)

泣きじやくり・しゃっくり

(例) シャックリヲ スル (噓をする) 泣きじやくり・

しゃっくりをする。

シャクリ (赤痢)

血便の出る下痢。

(例) シャックリノ ワズライ (赤痢の煩ひ)

この下痢の病氣。文書語。

シャクシ (赤子)

アカゴ (赤子) に同じ。生まれて間もない乳児。

シャキヤウ、またはコノカミ、またはアニ (舎兄、またはこ

のかみ、または兄)

年上の兄弟(兄)。

シャテイ (舎弟)

オトウト、オトト (弟、またはおとと) に同じ。年下の兄

弟(弟)。

セガキ (施餓鬼)

シチガツニ オヤノ タメニ スル マツリゴト (七月に

親のためにする祭事) 死んだ父母のために行なう、ある儀

式や慰霊の行事。

(例) セガキラ スル (施餓鬼をする) 法事、または儀

式を行なう。

セガレ (倅)

若者。父親が自分の息子を呼ぶのに使う語、または、人が

自分自身のことを卑下したり謙遜したりして言う語。▼次

条

セガレ (倅)

また、少年。▼コセガレ

セガレメ (倅め)

右の条に同じ。軽蔑をこめて言う。

センバラ (先腹)

最初の妻。また、最初の妻の産んだ子の意味に解される。

(例) アレハ センバラヂヤ (あれは先腹ぢや) あれは

先妻の子である。

センビ (先妣)

シンダ ハハ (死んだ母)

(例) センコウセンビ (先考先妣) すでに死んだ父と母

と。▼センコウ

セキヂョ (石女)

すなわち、ウマズメ (石女) 子を孕まない女。

セキノシン (戚里の親)

母方の親戚。

セキシ (赤子)

アカゴ (赤子) 乳飲み子。文書語。

シホセン (子母銭)

コハハノゼニ (子母の銭) すなわち、リセン (利銭) 利

子としてやる銭。

シチゴサン (七五三)

盛大な宴会で、この時には七膳、あるいは、三膳が据えられる。その一膳には七種、一膳には五種、もう一膳には三

種の料理が載っている。

(例) シチゴサン ノフルマイ (七五三の振舞) 右に

同じ。

シジ (指似)

子どもの陰莖。婦人語。

シマイ (姉妹)

姉と妹と。

(例) シマイ ケイテイ (姉妹兄弟) 姉と妹と、およ

び、兄と弟と。文書語。

シモバレ (霜腫れ)

寒さのために手や足が腫れること。すなわち、凍傷になる

こと。

シンブ (親父)

チチヲヤ (父親) 父。

シンシン (親子)

ヲヤトコ (親と子) 父や母と子どもと。

シロコ (白子)

白っぽい子ども。または、全身白色の子ども。

シソク (子息)

息子。

シソン (子孫)

コマゴ (子、孫) 子孫。

(例) シソン ハンジャウ (子孫繁昌) 子孫の増加・繁

榮。

シツケ (為付け)

修練、または習わし。また、育ちがよく、礼儀正しいこと。

(例) シツケノ ヨイヒト (為付けの良い人) 立派に育

てられて、礼儀正しい人。

シツケ、クル、ケタ (為付け、くる、けた)

し慣れている。また、くつつける、あるいは、取りつけ

る。また、父親が息子に家を与えたりして、用意を整えて

やる。

シツケガタ (躰方)

礼儀作法とよい教育や習慣に属する事柄。

シツケシャ (躰者)

礼儀正しい作法をよくわきまえている人。

シテイ (師弟)

シシヤウト デシ (師弟と弟子) 師と弟子と。

シト (尿)

小便。

(例) シト スル (尿する) 小便をする。一般に子ども

について言う。

シシ (しし)

子どもの小便。婦人語。

(例) シシヲ スル (ししをする) 子どもが小便をす

る。

シシソソソ (子々孫々)

子どもと孫と、すなわち、子孫。

シシヤウ (四生)

ヨサマノ シヤウジ ヨウ (四さまの生じ様) すなわち、

タイシヤウ、ランシヤウ、シツシヤウ、ケシヤウ (胎生、

卵生、湿生、化生) 四つの生まれ方で、次のとおりであ

る。第一は交尾・交接により、母の胎内から姿形を備えて

出るもので、これを胎生という。第二は、卵によるもの、

すなわち卵生である。第三は、鼠や虫など、腐敗によるもの、

すなわち湿生である。第四は、魚から獣になったり、

または、ある獣が他の獣に転換したりして生ずるもの、す

なわち化生である。

シツシヤウ (湿生)

クサリ ウマルル (腐り生まるる) 鼠、虫、その他これに

類するものが、腐れ朽ちることによって生まれること。仏

法語。

シヤウ (生)

すなわち、ウマルル (生まるる) 出生、または、生まれる

こと。

(例) シヤウヲ ウクル (生を受くる) この世に生まれ

る。

シヨウドウ (小童)

ヲサナイ ワラベ (幼い童) 小さな子ども。

シヨウチヨ (少女)

ヲサナイ ヲンナ (幼い女) 女の子ども。

▼シヨウニヨ

シヨウジン (小人)

チイサイ ヒト (小さい人) 子ども。また、無知で学問の

ない人、または、徳義のない人。

シヨウネン (少年)

ワカイ トシ (少い年) 若者の年ごろ。

シヨウニヨ (少女)

または、シヨウチヨ (少女) とも言い、むしろその方がま
さる。女の子ども。

シヨウニ (小児)

子ども、または、幼児。

シヨシャウ (初生)

ハジメテ ウマルル (初めて生まるる) 人が間もなく生ま
れる時。仏法語。

シャウシヨ、またはシャウジヨ (生所)

ウマルル トコロ (生まるる所) 人が生まれる場所。文書

語。

シユゴ (守護)

マモリ、ル (守り、る) 統治者、あるいは、長官。また、

守ること、あるいは、擁護すること。

(例) シユゴノ アンジヨ (守護のアンジヨ) 守護して

くれるアンジヨ [守護天使]

シユヂャウ (拄杖)

坊主 (ボンゾ) が、弟子をこらしめたり、叩いたりするた
めに机の上に置いておく杖。

シユツタイ (出胎)

ハラヲ イヅル (胎を出づる) すなわち、ウマルル (生ま
るる) 生まれること。

シユッセ (出世)

ヨニ イヅル (世に出づる) この世に出て来ること、すな
わち、この世に生まれること。また、坊主の間にある或る
階級に上がること。

シユツシャウ (出生)

ウマレ イヅル (生まれ出づる) 誕生。

ヤクビャウ (疫病)

ペストのようなある伝染病。

ヤクモサウ (益母草)

薬用になる草。

ヤドリ、ル、ツタ (宿り、る、った)

宿をとって居る、または、何か物の中に閉じこもって居る。

(例) タイナイニ ヤドル (胎内に宿る) すなわち、腹

の中に居る。